

KODAK DITR 4401 / TRENDSETTER

サーマルフィルムシステム

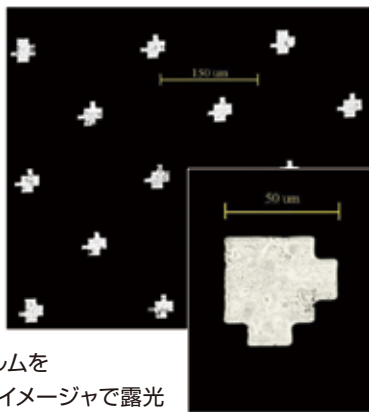
新世代のフィルム出力システム

KODAK DITR 4401 フィルムと KODAK TRENDSETTER イメージャ（フィルムオプション付）を組み合わせたコダックのサーマルフィルムシステムは、デジタルシステムならではのすぐれた安定性と高い繰り返し精度で、高品質なフィルム出力を実現します。

品質と生産性の向上を同時に実現する DITR 4401 フィルム

DITR 4401 フィルムは、感光膜面をマット加工したサーマルアブレーションタイプのドライフィルムで、コダックの TRENDSETTER および FLEXCEL NX イメージャでの露光に最適です。感度レンジが赤外波長領域にあるため、取り扱いも簡単です。

KODAK SQUAREspot による露光で卓越したパフォーマンスを発揮し、シャープでハード、かつクリーンな網点で、フルレンジ（1～99%）での正確なトーン再現が可能です。銀塩フィルムと比較しても、露光量の過不足や現像処理といったアナログ的な変動要素に一切影響されることなく、常に安定した諧調再現を提供します。また厚みのあるベース面と現像処理を行わないことから、高い繰り返し精度を実現しています。現像工程で排出される廃液や銀回収の手間も必要ない、環境にやさしいシステムです。



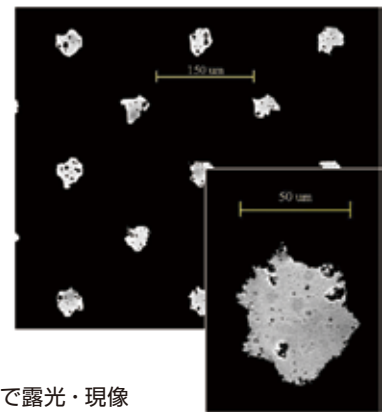
DITR 4401 フィルムを
TRENDSETTER イメージャで露光

SQUAREspot サーマル イメージング技術を採用 高い信頼性を誇る TRENDSETTER イメージャ

TRENDSETTER は、コダック独自の SQUAREspot サーマル イメージング技術を採用したプレートセッターです。フィルムオプションを搭載することで DITR 4401 フィルムの出力が可能になり、CTP / CTF 兼用システムとしての運用が可能になります。レーザースポットはスクエア（四角）で、デジタルならではの安定した露光が行えます。また、オートフォーカス機能を搭載しているため、感光面への正確な露光が行え、フリッジのないシャープな網点、露光抜けのない網点が形成できます。さらに自動現像機が不要なため、設置スペースに制限がなく、作業性にもすぐれています。プレート出力の場合も KODAK SONORA プロセスフリープレートを利用すれば、現像工程は一切必要はありません。

様々なアナログ製版工程に対応

最大 200 線までの印刷解像度に対応した DITR 4401 フィルムは、アナログ PS 版やスクリーン製版、樹脂凸版、フレキソ製版などフィルムを必要とする様々な製版分野で活用できます。また表面をマット加工してあるため、液状フレキソ製版だけでなく、従来のフレキソプレートの製版にも対応できます。



銀塩フィルムを
通常のイメージャで露光・現像



KODAK DITR 4401 / TRENDSETTER サーマルフィルムシステム仕様

DITR 4401 フィルム (マット / 6.5 ミル)

ベースフィルム	約 165 μ m ポリエステル ベース、感光層側にマット層を形成	
解像度	最大 200 線	
最大濃度	UV 透過濃度 3.5 以上、可視濃度 2.0 以上	
メディアサイズ	350 × 500mm (40 枚入) 460 × 660mm (40 枚入) 591 × 794mm (30 枚入) 600 × 750mm (40 枚入) 762 × 762mm (40 枚入)	794 × 794mm (30 枚入) 750 × 1,000mm (40 枚入) 838 × 1,123mm (20 枚入) 1,097 × 1,554mm (60 枚入) 1,283 × 2,062mm (40 枚入)
安全性	UV カット蛍光灯下で取り扱い可能	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> ・感光膜面の素材が樹脂主体で、一般の銀塩フィルムとは異なります。 ・溶剤を含むクリーナーやオパークは、膜面にダメージを与える場合があります。 ・傷に対する耐性が使用環境により異なりますので、事前テストをお勧めします。 	

イメージャ	TRENDSETTER Q400	TRENDSETTER Q800	TRENDSETTER Q1600	TRENDSETTER Q2400	TRENDSETTER Q3600
テクノロジー	830nm 赤外線レーザーダイオード、SQUAREspot サーマルイメージング				
出力解像度	2,400dpi / 200lpi				
スクリーニング	KODAK Maxtone (スクリーニング生成には KODAK PRINERGY ワークフローシステムが必要)				
対応フィルムサイズ	最小 350 × 500mm 最大 794 × 794mm	最小 350 × 500mm 最大 838 × 1,123mm	最小 600 × 750mm 最大 1,097 × 1,554mm	最小 600 × 750mm 最大 1,097 × 1,554mm	最小 600 × 750mm 最大 1,283 × 2,062mm
対応プレートサイズ	最小 215 × 300mm 最大 990 × 838mm	最小 215 × 300mm 最大 1,143 × 838mm	最小 394 × 394mm 最大 1,325 × 1,630mm	最小 394 × 394mm 最大 1,422 × 1,804mm	最小 394 × 394mm 最大 1,600 × 2,083mm
生産性	17 枚/時 (600 × 750mm)	10 枚/時 (838 × 1,123mm)	5 枚/時 (1,097 × 1,554mm)	2.5 枚/時 (1,097 × 1,554mm)	2 枚/時 (1,097 × 1,554mm) 1.5 枚/時 (1,283 × 2,062mm)
接続ワークフローシステム	Xpo TIFF Downloader ソフトウェア KODAK PRINERGY ワークフローシステム				
外形寸法* (幅 × 奥行き × 高さ)	2,000 × 1,200 × 1,600mm	2,000 × 1,200 × 1,600mm	2,540 × 1,810 × 1,200mm	3,225 × 2,131 × 1,200mm	3,225 × 2,131 × 1,200mm
重量	650kg	650kg	990kg	1,760kg	1,760kg

*本体以外にデブリスリムーバブルシステム (UDRC) あり。



TRENDSETTER は
CTF / CTP 兼用システムへのアップグレードが可能



コダック 合同会社

<http://www.kodak.co.jp>

〒140-0002 東京都品川区東品川4-10-13 TEL.03-6837-7285(営業代表)

大阪：050-3819-1266 名古屋：050-3819-1265 福岡：050-3819-1270

仙台：050-3819-1255 札幌：050-3819-1250 金沢：076-200-9583

製品のお問い合わせ先 JP-GCG-products@kodak.com

2018-04